



2025年 9月 16日

カンロ株式会社 東証STD (2216)
代表取締役社長 村田 哲也

Agenda



- 01 会社概要
- 02 中期経営計画2030
- 03 カンロの成長ストーリー
- 04 カンロの株主になると

01. 会社概要





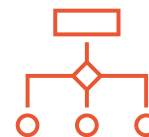
創業

1912年



従業員数

678名
(2024/12/31現在)



主要拠点

生産拠点：3工場

営業支店：8支店

直営店舗：2店舗



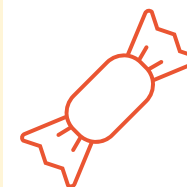
売上高

317億円
(2024年12月期)



営業利益率

13.5%
(2024年12月期)



キャンディ市場
シェア

※
No.1

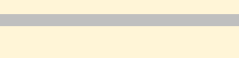
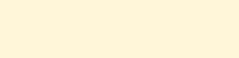
飴

素材菓子

かるやかし
カンロのうれし たのし かるやか お菓子



その他



グミ

カンロ飴



1955年発売

健康のど飴

31種のいたわり素材



1981年発売

ノンシュガー のど飴シリーズ



1992年発売

金のミルク 濃い贅沢



2012年発売

Puré ピュレグミ



2002年発売

カンデミーナ Candemina



2013年発売

Marosh マロッシュ



2021年発売

ヒトツブ カンロ

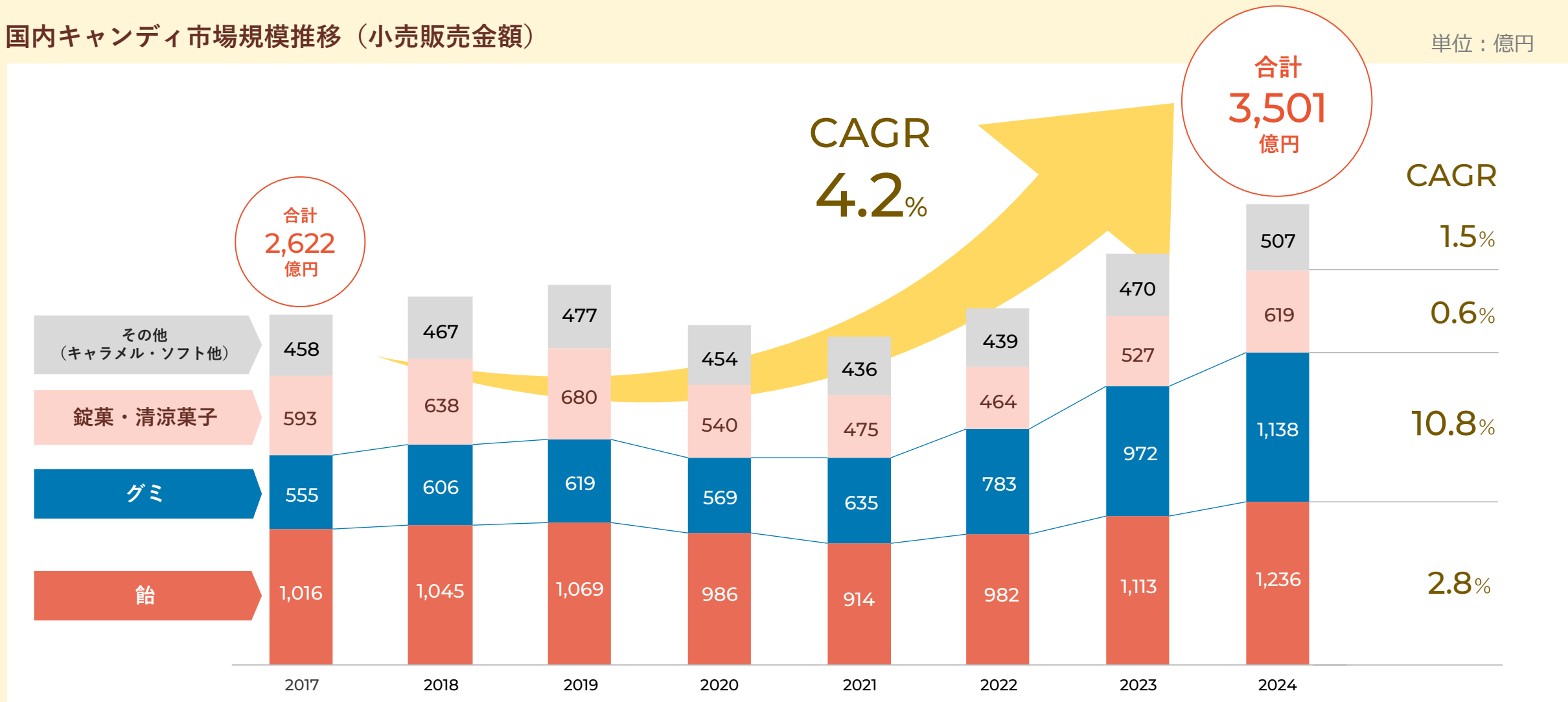


2012年発売

国内キャンディ市場はグミが牽引し大きく拡大、競争が激化

国内キャンディ市場規模推移（小売販売金額）

単位：億円



お客様の支持を受け、2024年キャンディ市場シェアトップ^o

12.1%

(前年 12.5%)



キャンディ市場シェア ※1

No.1

19.4%

(前年 20.8%)



飴市場シェア ※2

No.1

15.9%

(前年 15.7%)



グミ市場シェア ※3

No.2

※1 インテージSRI+ キャンディ市場 2023年・2024年（各年1月～12月計） 販売金額シェア

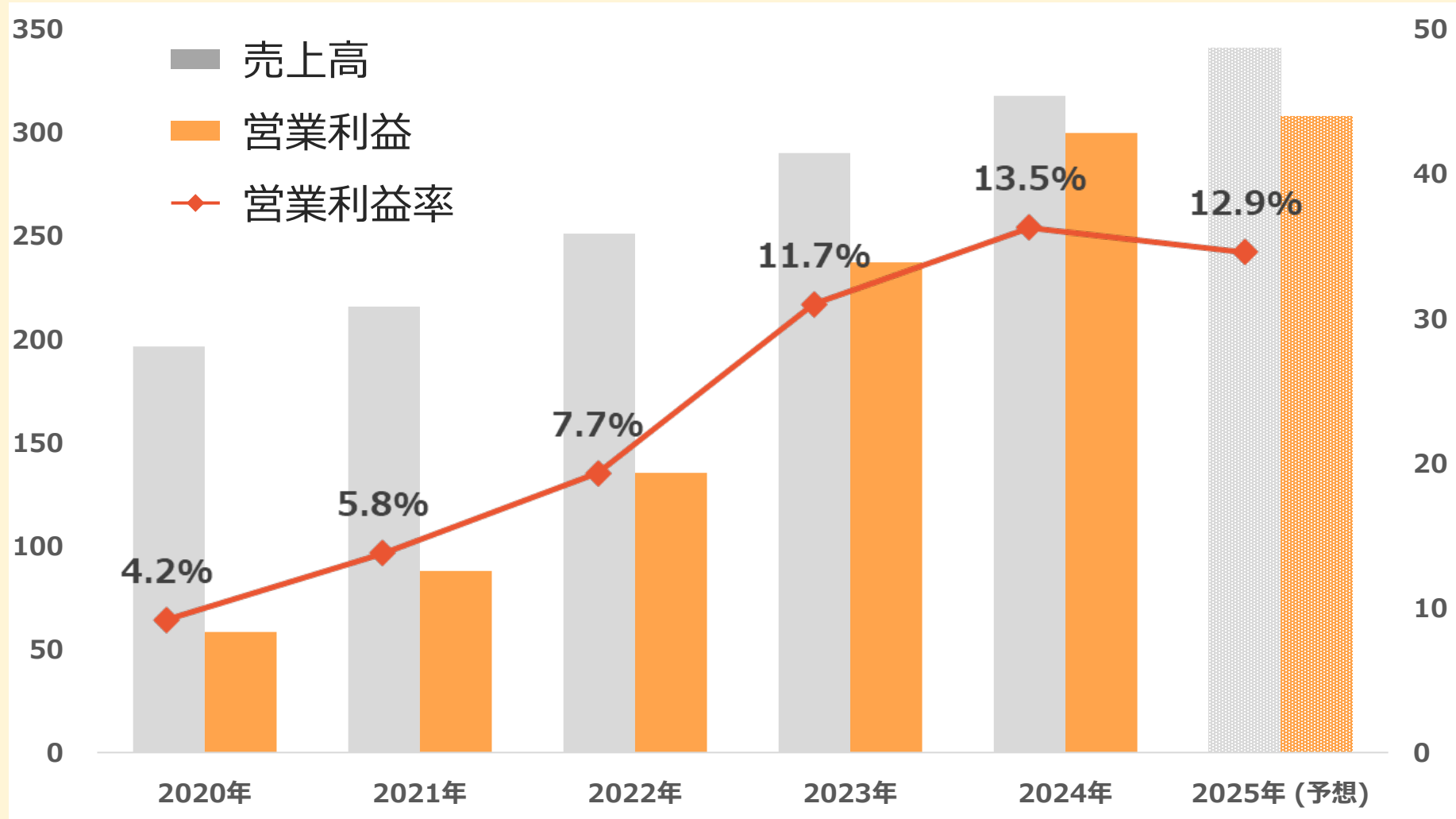
※2 インテージSRI+ ハードキャンディ市場 2023年・2024年（各年1月～12月計） 形態（組成）別販売金額シェア

※3 インテージSRI+ グミ市場 2023年・2024年（各年1月～12月計） 形態（組成）別販売金額シェア

ゴミを成長エンジンに売上・利益が大きく伸長

売上高：億円

営業利益：億円



売上高・利益ともに2月公表の予想を上方修正

単位：百万円

	2025年度						2024年度
	修正予想	予想	予想増減	予想比	前年増減	前年比	実績
売上高	34,100	33,600	+500	+1.5%	+ 2,321	+ 7.3%	31,778
営業利益	4,400	4,320	+80	+1.9%	+ 115	+ 2.7%	4,284
経常利益	4,450	4,340	+110	+2.5%	+134	+3.1%	4,315
当期純利益	3,300	3,260	+40	+1.2%	+39	+1.2%	3,260

※この資料の金額は、百万円単位未満を切り捨てて表示しているため、合計及び比率が合わない場合があります。

A close-up photograph of a hand holding a small, heart-shaped, yellow, textured object, possibly a piece of candy or a small fruit, between the thumb and index finger. The hand has red nail polish. The background is a blurred, warm-toned bokeh.

02. 中期経営計画2030

長期的な成長を続けるには変化に対応する柔軟性と ビジョンに基づく一貫性が求められる

「Sweetな瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」



私たちカンロは、
不透明で決して明るいことばかりではない
いま、それから未来においても
常に生活者に寄り添いニーズに応える柔軟性と
ゆるぎないビジョンに向かいSweetな瞬間をつくり笑顔を生み出す企業を目指します。

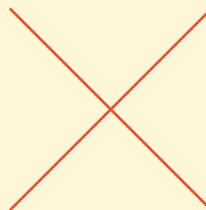


国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、 持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進める

Sweetな瞬間を創造する

— 国内グミ市場をドライバーとした売上・利益成長 —

- ① 国内グミ事業で更なる成長を実現
継続的な新商品投入とキャパシティ拡大により、
市場の更なる活性化とシェア拡大を目指す
- ② 商品開発強化と機能性付加による
高価値化で国内飴・グミ事業を拡充



事業基盤を変革する

— 事業領域の拡大・ビジネスモデルの拡張 —

- ③ グローバル事業の拡大
米国へ集中して輸出拡大
本格進出のための事業基盤構築
- ④ マルチチャネル・D to C 化の推進
ヒトツブ・デジタル事業を更に拡大
顧客接点を増やし、コアファン醸成に
向けたCX推進

成長投資を加速し、売上と事業規模の拡大を図る

指標	2024年実績	2025年予想	2030年目標
売上高	317 億円	341 億円	500 億円以上 (CAGR : 7.8%以上)
営業利益率	13.5 %	12.9 %	13 %以上
EBITDA ^(*)	57.8 億円	60.1 億円	100 億円
ROIC	20.5 %	16.5 %	11 %以上
ROE	20.8 %	18.3 %	15 %以上

(*)当社のEBITDAは営業利益＋減価償却費と定義しております。



03. カンロの成長ストーリー

グミ事業

国内市場



海外市場



飴事業



戦略投資の柱であるゴミライン新設で生産能力約5割増強

朝日工場増築後 完成イメージ



所在地	長野県東筑摩郡朝日村 大字古見字柳久保2216-1 (当社 朝日工場敷地内)	投資内容	増築棟建設、 ゴミライン新設、 自動倉庫新設等
		設備投資額	約 130 億円
工場面積	延べ面積 6,916.75 ㎡	生産開始時期	2027年7月（予定）

- 2010年
朝日工場を新設
- 2019年
松本工場で新ゴミラインが稼働
- 2023年
朝日工場増強
⇒前年比 生産能力約6%増加
- 2024年9月末
松本工場ゴミ棟拡張
⇒前年比 生産能力約14%増加
- 2027年7月
新ラインが朝日工場稼働予定
⇒生産能力約5割増強見込み

グミ市場は2030年に1,500億円程度まで成長すると予測

グミ市場規模推移の背景

需要側 要因

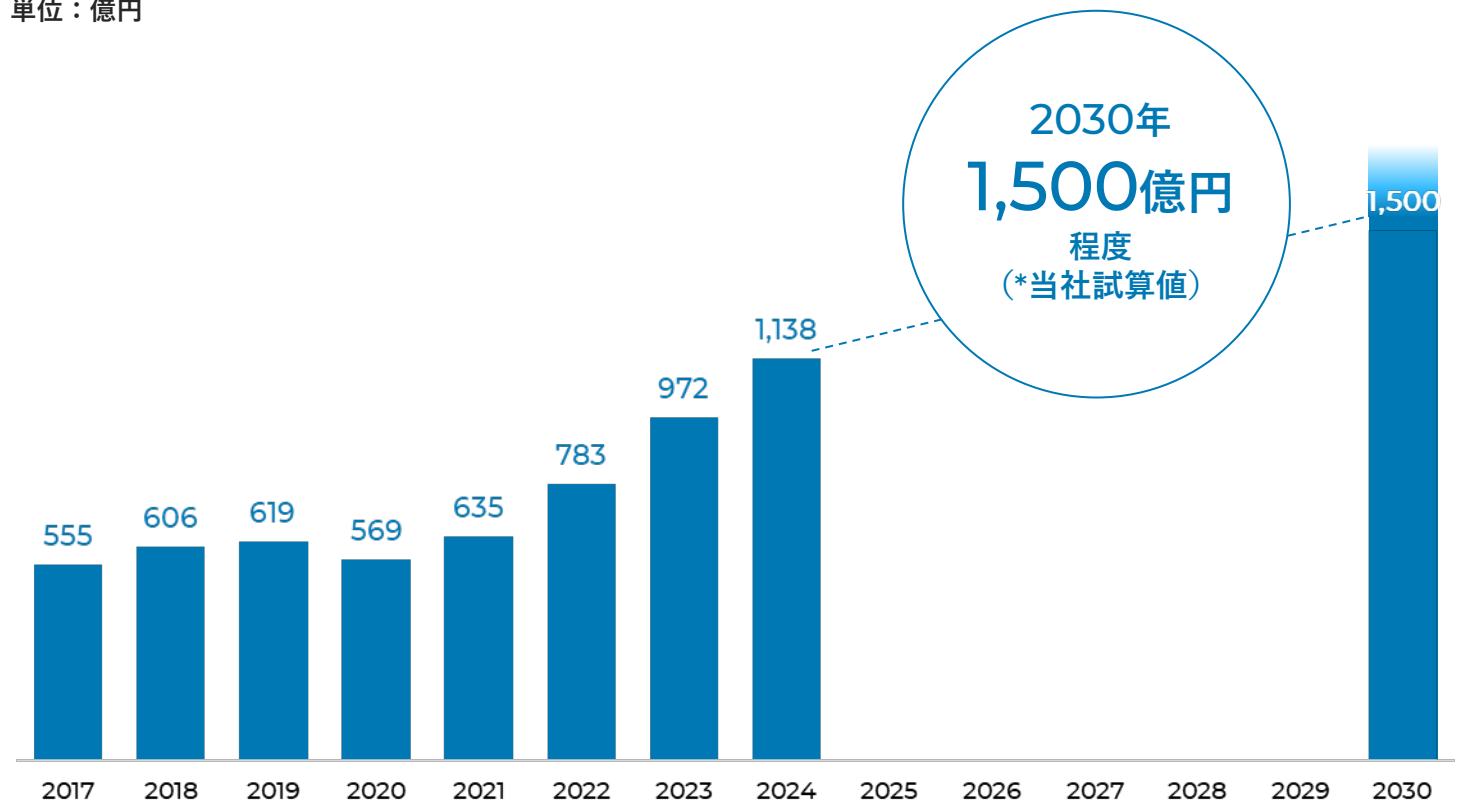
- 幅広い世代にグミ喫食人口が拡大
- コロナ禍の在宅需要がその後も定着
- ガム等の他カテゴリーからの流入
- 1人当たり購入額の増加

供給側 要因

- 国内メーカーの積極的な新商品投入
- 国内メーカーの生産体制増強
(当社も2019年松本工場新グミライン稼働、2024年同工場を拡張)
- 輸入グミの販売拡大

グミ市場規模の推移と将来予測（小売販売金額ベース）

単位：億円



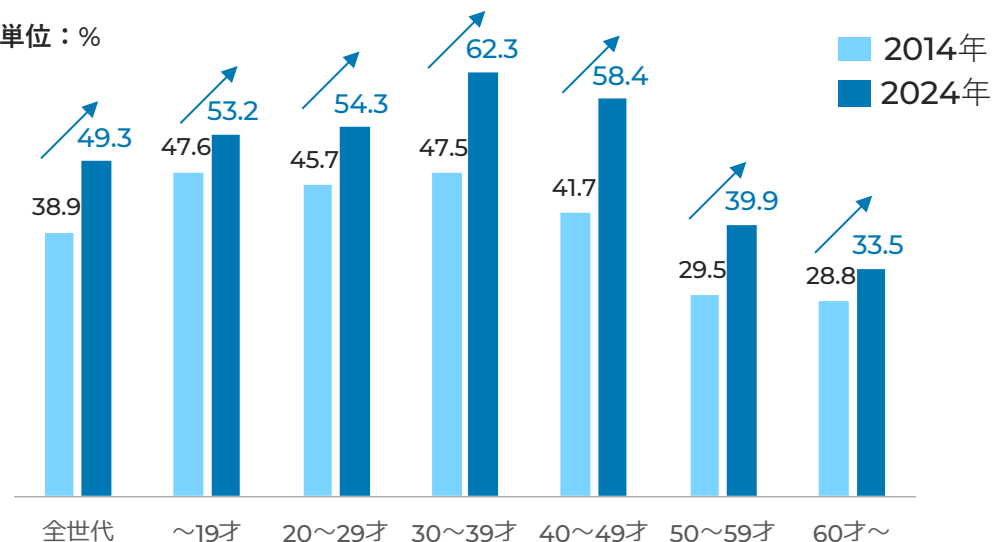
世代効果によるグミ喫食人口の増加に加え、 1人当たりグミ消費金額も増加

グミ市場の拡大

世代効果によるグミ喫食人口の増加

世代別購入率

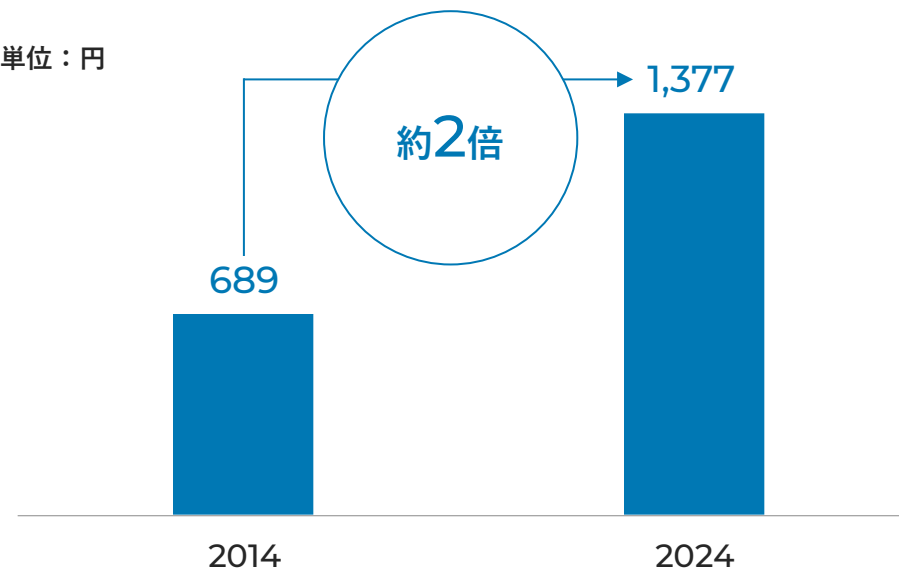
単位：%



1人当たりグミ消費金額の増加

年間購入額（1人当たり）

単位：円



Puré

ピュレグミ

2024年販売金額100億円達成 3年連続グミ売上No.1ブランド※



01

フルーツのおいしさ



フルーツのおいしさを引き出す
独自の“すっぱいパウダー”と
“果肉食感”で差別化

02

情緒的価値の提供



選べる5色のパッケージや
季節限定のフレーバーなど
シーンに合わせた価値を提供

03

ブランドエクステンション



高付加価値のプレミアムや
親子向けのピュレリングなど
ターゲットを細分化し
ユーザーを拡大

次世代ブランド育成を見据えて、企業・チャネル限定で新商品を展開



とろみ〜グミ

とろける新レア
食感のグミ



空想果実

未知の果実の
味がするグミ



グミの進化論

グミ×スイーツ
= 無限大∞



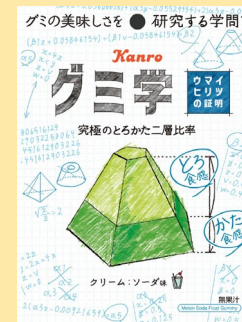
あの日夢見た
雲グミ

しあわせの
ふわもち食感



pic me

ザクもち!? 食感
グミスナック



グミ学

グミの美味さを
研究する学問

グミ事業

飴事業

国内市場

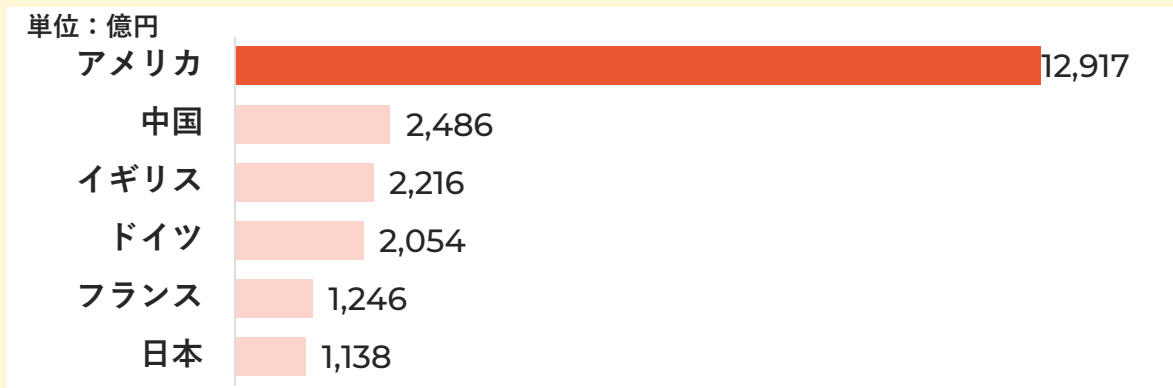


海外市場

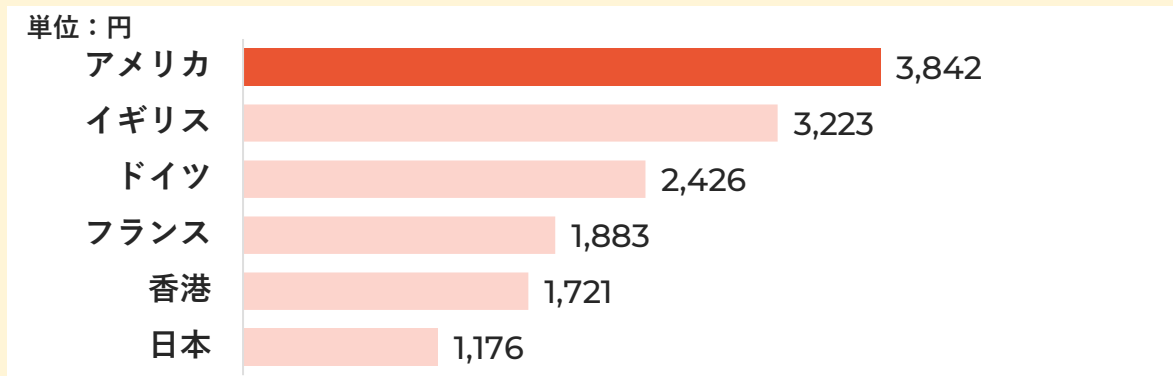


大きなグミ市場規模を有する米国に本格参入し ピュレグミで売上拡大を目指す

国別グミ(*)市場規模 (2024年)



国別グミ(*) 1人あたり消費金額 (2024年)



(*) Sugar Confectioneryのうち「Pastilles, Gummies, Jellies and Chews」
出所：Euromonitor International (2024年の平均為替レート円換算)
国別グミ市場規模(2024年)の日本のみインテージSRI+



9月から米国での販売を開始予定

グローバル対応の
ピュレグミを輸出販売

Japan



America

日本人やアジア人が比較的多い
米国西側エリアの日系・アジア系グロサリーから展開

長期的には更なる規模拡大を目指し、
現地生産等も視野に入れて事業展開を進める

グローバル事業



ピュレグミでの米国市場本格参入に向け バイヤーや消費者に向けたアプローチを継続展開中

2025年1月
Kanro Americaの
サイトをオープン



2025年1月19日～21日
Winter Fancy Food
Show 2025 出展



2025年5月
アメリカに
現地法人を設立

2025年6月
Kanro Americaの
Instagramを開設

2025年6月29日～7月1日
Summer Fancy Food
Show 2025 出展

and more...

2025年6月29日～7月1日 ニューヨークで開催された 東海岸最大級の食品展示会に出展



Summer Fancy Food Show 2025

期間：2025年6月29日～7月1日

場所：米国・ニューヨーク州 The Jacob K. Javits Convention Center

商品：ピュレグミレモン／グレープ

ピュレグミプレミアム山梨産白桃／シャインマスカットスパークリング

目的：販路拡大のための営業活動

来場者数約29,000人
バイヤーやディストリビューターが
味わいやパッケージデザインを高評価



米国事業を主軸に海外売上高比率10%を目指す



米国輸出販売
開始予定

朝日工場増築後 完成イメージ

増築棟		
所在地	長野県東筑摩郡朝日村 大字古見字柳久保2216-1 (当社 朝日工場敷地内)	投資内容 増築棟建設、 グミライン新設、 自動倉庫新設等
工場面積	延べ面積 6,916.75 m ²	設備投資額 約 130 億円
		生産開始時期 2027年7月 (予定)

新グミライン増強で
輸出可能数量が増加

将来的には
現地生産やM&Aも
視野に入れて検討

米国事業を主軸に
達成を目指す

2024年

2025年(予想)

2027年7月

2030年

グミ事業

国内市場



海外市場



飴事業



飴市場は底堅いのど飴需要により 2030年は1,200億円程度と予測

飴市場規模推移の背景

需要側 要因

- コロナ禍
マスク着用により飴喫食シーン減少
- アフターコロナ
人流回復により飴需要全体が回復
- 健康意識の高まりによるのど飴需要の増加

供給側 要因

- 業界再編による製造メーカーの減少
- ロングセラー商品の終売

飴市場規模の推移と将来予測（小売販売金額ベース）

単位：億円



カンロ飴の特徴を活かしつつ、ブランドイメージのアップデートを図る

ブランドメッセージ刷新



新ブランドメッセージ
やさしくありたい

キャッチコピー変更



「みたらし感じる、
甘露の味わい。」

ちいさくなった！カンロ飴発売



お客様の声にお応えして
カンロ飴を約60%に
“ちいさく”しました！

2025年10月発売予定

キャンディNo.1企業として飴の価値向上に取り組む



「じゅるる」シリーズ



「魔性」シリーズ



「味のしない？ のど飴」

お客様の声



噛んだ瞬間に中からでてくる
ジュレが美味しくて。噛む飴
みたいな感じで美味しいなと
止まらなくなっちゃいます。

お客様の声



魔性の塩キャラメルキャンディを
まとめ買いされている方を見かけ、
つられて購入してみたところ、
すっかり虜になってしまいました。
常に切らさないよう通販でまとめ
買いをするようになりました。

お客様の声



歯科矯正をしており口の中の
異物感で悩んでいましたが、
この飴がある事で気が紛れて、
集中できるようになりました。



中身がじゅわっと出てくる絵に
惹かれて購入しました。
普段キャンディーはあまり購入
しませんが、リピートするほど
美味しかったです。マンゴー味も
作っていただけたらって思います。



魔性の生クリームキャンディ
食べたんやけどやっぱめっちゃ
美味しかった。パッケージに
生クリームに溺れるって書いて
あったけどね、まさにそんな感じが
あって。本当に癖になったって感じ。



口の中が乾燥しがちで、ガムや
飴を食べていたのですが、味や
香りが気になって仕事中に食べる
事が出来ず困っておりました。
口腔内も潤い、余計な味がないの
で、周囲に気を遣うことなくなめる
事が出来るので本当に感謝です。

A close-up photograph of a hand holding a single, yellow, oval-shaped softgel capsule. The capsule is held between the thumb and index finger, with the thumb nail visible. The background is a blurred, out-of-focus scene with green and blue tones, suggesting an indoor setting with plants or a window.

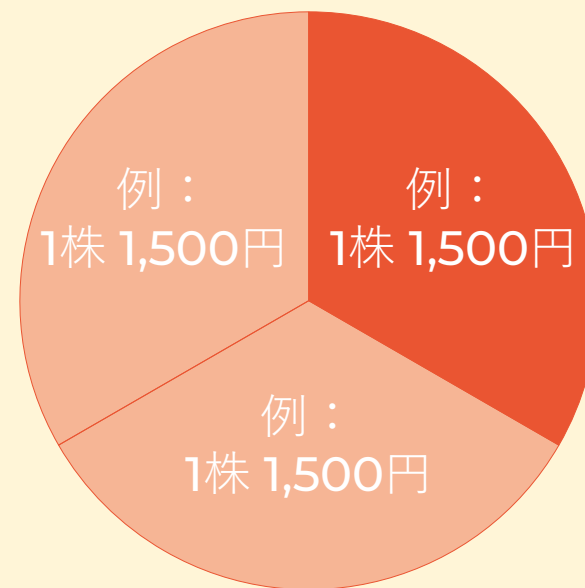
04. がんの株主になると

より投資しやすい環境を整えるため、株式分割を実施

分割比率 **1 対 3** 効力発生日 **2025年7月1日**

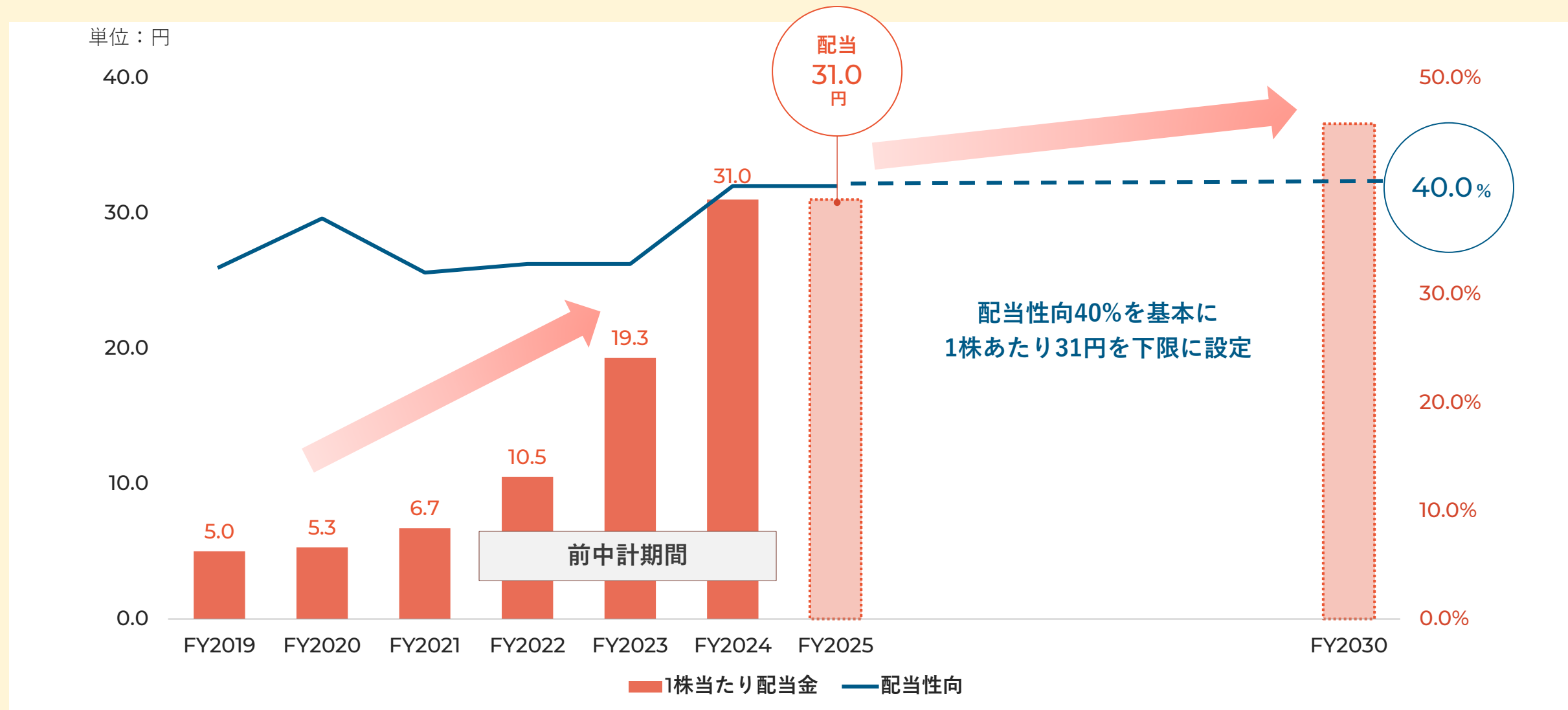


株式分割前
1株4,500円分保有



株式分割後
3株4,500円分保有

営業キャッシュフローの伸長により、成長・戦略投資と安定配当を両立



【300株～1,799株保有の場合】



Aコース：カンロバラエティセット
(1,000円相当の当社商品)



Bコース：ヒトツブカンロ満喫セット
(1,000円相当の当社商品)



Cコース：国連WFP協会の
「学校給食支援」への寄付
寄付金額 1,000円

【1,800株～2,999株保有の場合】



2,000円相当

【3,000株以上保有の場合】



3,000円相当

新設

長期保有株主様へのご優待

▶ 【3,000株以上を3年以上保有】
5,000円相当

- 01 | **稼ぐ力の向上と戦略投資の両立**で、収益性の向上と売上・利益の成長に繋げる好循環を構築する
- 02 | **新グミラインの増設**で生産能力を飛躍的に増強し、市場活性化とシェアの拡大を目指す
- 03 | **米国を軸足としたグローバル展開**で持続的成長のための事業領域の拡大を行っていく

質疑応答



ご清聴ありがとうございました

最新の情報は、当社ホームページのIRサイトをご覧ください
<https://www.kanro.co.jp/ir/>



免責事項

この資料に掲載されているカンロの現在の計画・見通しなどのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカンロの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果になる場合がございます。実際の業績に影響を与え得る重要な要素は、

事業活動を取り巻く個人消費動向を中心とした経済情勢および業界環境などですが、これらに限定されるものではありません。

この資料に掲載されている情報は、あくまでカンロをより理解していただくためのものであって、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

また、掲載されている情報は常に最新情報を反映しているものではなく、今後予告なしに内容変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。